



令和5年11月14日

東京製鐵株式会社

栃木県・福田富一知事が当社宇都宮工場に来工されました

11月11日（土）午後、栃木県・福田富一知事が当社宇都宮工場に来工され、原料の鉄スクラップヤードから、製鋼工程、圧延工程まで一連の製造の流れを見学されました。さらに、「脱炭素」の潮流を受けて電炉鋼材へのニーズが日々高まっている現状や、当社目標である「Tokyo Steel Eco Vision 2050」において、2030年に宇都宮工場の生産量を70万t/年まで引き上げるプランについてもご説明し、宇都宮工場のポテンシャルとその将来像に、知事には大きな関心を示して頂きました。

当社は、気候変動問題を重要な経営課題の一つと位置付けており、長期環境ビジョン「Tokyo Steel Eco Vision 2050」のもと、鉄鋼業界のトップランナーとして、これからも地球環境に優しい電炉鋼材の特徴を生かし、さらなる企業価値の向上と、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを継続してまいります。



<栃木県・福田富一知事を囲む宇都宮工場での集合写真>

本件についての問い合わせ先 東京製鐵株式会社 総務部総務課 (03-3501-7721)